令和８年度 第3回Web講習会　次第

講習内容： 進化を続ける測量技術
～ 最新測量技術情報と一歩先行く活用事例のご紹介 ～

主　　催： 一般社団法人東京都測量設計業協会　技術委員会（研修部会・調査研究部会）

視聴期間： 令和8年 12月 25日（金）0:00 ～ 令和9年 1月 12日（火）22:00

No.	時間	主な内容	講師（敬称略）
1	5 分	【開会挨拶】	一般社団法人 東京都測量設計業協会 技術委員長　臼杵 伸浩
	45 分	（仮題）点群・DMデータから3Dモデリング作成	アイサンテクノロジー株式会社 次世代製品推進室 主任 渡邉智樹
2	45 分	センチメートル測位の落とし穴！ GNSSの「３大誤差」と賢く付き合う ～電離圏・対流圏・マルチパス対策と ネットワーク型RTKの活用～	株式会社ジェノバ 技術顧問　藤原　智
3	45 分	高精度 LiDAR SLAMと現場活用事例	株式会社ニコン・トリンブル ジオスパーシャル部 副部長 木村博之
4	50 分	LidarSLAM「早い」「綺麗」だけで大丈夫？ 測量業務における精度向上と 品質管理の実践検証（仮題）	トリンブルパートナーズ関東株式会社 代表取締役　小林正雄 TPホールディングス株式会社 有田啓二
5	60 分	最新！ハンディ型3Dスキャナ活用と 点群データの応用	山下商事株式会社 システムサポート課 課長　原嶋　賢太郎
6	45 分	LidarSLAMとスマートフォンアプリで計測を効率化	福井コンピュータ株式会社 マーケティング部　測量商品企画室 農中昭博　綾川隆義
7	60 分	測量業界の課題解決に向けた新たな取り組み ～人材確保・設備投資・新技術活用の 実践的アプローチ～	横浜測器株式会社 代表取締役　島津 恵一

講習会概要

近年、GNSS、LiDAR SLAM、3次元計測などの測量技術は、機器の小型化・高性能化や関連サービスの進歩により、
従来は大規模な設備や体制を必要とした高度な計測にも、企業規模を問わず取り組みやすい時代を迎えています。
一方、「手軽に使える」ことと「信頼できる成果を得られる」ことは同じではありません。
公共測量等の実務に新技術を適用するには、精度・品質の検証や作業規程・関連マニュアル等への対応が重要です。
容易に計測できる時代だからこそ、誤差や異常を見極める技術者の知識と経験が一層求められます。
新技術の実務適用に向けては、先行企業やメーカー等が進めてきた技術検証の成果を広く共有し、
中小企業を含む業界全体で活用上の課題を整理し、必要な運用方法や制度の改善の対応が必要です。
当会としても、こうした情報共有と課題整理を進める機会としたいと考えております。

今回、賛助会員各社から最新の測量・計測技術と実務での活用方法をご紹介いただきます。
機器・システムの特性や適切な運用への理解を深め、業務への応用や技術力の向上を考える機会として
いただければ幸いです。

本講習会は全国から受講できるオンデマンド形式で開催し、測量・設計CPDの認定申請を予定しております。
本年度もこれまでに3,000名弱のお申込みを頂いております。
ぜひこの機会にご受講くださいますようご案内申し上げます。